

大正大学・危機対策本部の運営訓練を実施



令和6年2月22日（木）、大学職員は多くの学生を守るためどう行動するのか、大正大学が実戦的な自衛消防訓練を実施しました。震度6弱の地震発生、身体防護の指示が全ての校舎に館内放送され、大学の危機対策本部設置から地区隊の早期編成、火災発生の有無、学生の安否確認などが次々に指示されていきました。本部長は「大規模地震発生時の事態を予測し全職員が的確に行動できなければいけない。検証を重ねて対策を強化していきます。」と話し、緊迫した訓練を終えました。